

美術館活動助成 助成者一覧【個人・グループ事業】(個人・グループ助成)

年度	美術館名	氏名	個人/ グループ	活動名称	共同研究者
2007	石川県立美術館	村上 尚子	個人	前田利家画像に関する基礎的調査	
	三重県立美術館	田中 善明	個人	佐伯祐三関連画像資料のデジタルデータベース化	
2008	京都府京都文化博物館	市川 彰 横山 和弘	グループ (2人)	京都1435-1493:室町時代 政治と美術と -『蔭涼軒日録』の歴史学的・美術史的考察-	
	和歌山県立近代美術館	宮本 久宣	個人	北山清太郎と大正期の美術をめぐる研究	
2010	福岡市美術館	渡邊 雄二	個人	初期狩野派の水墨花鳥図の展開について -伝統と革新-	
2011	郡山市立美術館	佐藤 秀彦	グループ (4人)	展覧会「(仮)空間のジャパネスク〜 和様のデザイン感覚」のための調査研究	富岡 進一(郡山市美) 田口 文哉(大宮益裁美) 大野 正勝(岩手県立美)
	三重県立美術館	生田 ゆき	個人	「語られる技・生きる伝統」 伊勢型紙オーラルヒストリー	
2012	北海道立旭川美術館	井内 佳津恵	グループ (8人)	展覧会「朝鮮を愛した美術家たち(仮称)研究会」 20世紀前半における日本と朝鮮半島をめぐる美術状況についての調査研究	青山 訓子(岐阜県美) 金 恵信(青山学院大学) 高 晨峻(新潟県万代島美) 富田 康子(横須賀美) 原田 正俊(都城市美) ラウンチャイクン 寿子(福岡アジア美) 李 美那(神奈川県近美)
	浦添市美術館	當山 綾乃	グループ (4人)	近代沖縄の美術工芸に関する調査研究	岡本 亜紀 宮里 正子 又吉 紅子(3人:浦添市美)
2013	福岡アジア美術館	ラウンチャイクン 寿子	グループ (6人)	「東アジア 美術の近代(仮称)」展に向けた、 日本の植民地統治下の美術活動の調査研究	志賀 秀孝(府中市美) 小林 真結(府中市美) 飯尾 由貴子(兵庫県美) 鈴木 慈子(兵庫県美) 金 恵信(青山学院大学)
2014	府中市美術館	神山 亮子	グループ (6人)	若林奮ドローイング調査	森田 一(うらわ美) 角田 美奈子(名古屋市美) 江尻 潔(足利市美) 朝木 由香(神奈川県近美) 山田 志麻子(うらわ美)
2015	川崎市立美術館	折井 貴恵	個人	近世・近代美術と川越との関わりに関する研究 -収集家・安齊羊造の収集活動	
2016	徳島県立近代美術館	江川 佳秀	個人	巴里の日本画家	
	山口県立萩美術館・ 浦上記念館	吉田 洋子	個人	国内に所蔵される花鳥版画の基礎調査	
2018	東京都現代美術館	西川 美穂子	グループ (3人)	1960年代以降の映像メディアを用いた表現についての調査研究 -久保田成子とナムジュン・パイクを中心に-	濱田 真由美(新潟県近美) 橋本 祥(国立国際美)
	京都府京都文化博物館	植田 彩芳子	グループ (2人)	太田喜二郎と藤井厚二に関する研究 -絵画と建築のはざまに-	降旗 千賀子(目黒区美)
2019	郡山市立美術館	中山 恵理	個人	三木宗策研究 日本近代彫刻史再考	
	宇都宮美術館	前村 文博	個人	陽威二に関する基礎的研究	
	埼玉県立近代美術館	五味 良子	グループ (4人)	1950年代-戦後日本美術の帰結に関する研究	尾崎 信一郎(鳥取県博) 澤田 佳三(新潟県万代島美) 毛利 伊知郎(豊橋市美博)
2021	埼玉県立近代美術館	嶋原 悠	個人	斎藤与里に関する調査研究	

※2009、2017、2020年度は該当なし